

家族に「ぶにょ」と呼ばれるわたしは立派な「メタボ予備群」。どこに行くにも車で、まちを歩くことなどほとんどないのに、取材で健康ウォーキングに参加することに。年齢は最年少でも体力的には最年長のわたしは参加者の皆さんの若さに脱帽。翌々日以降に出るであろう筋肉痛を予防すべく、すぐに筋肉痛の薬を足腰に塗りこみ、あの特有の臭いをまき散らしたおかげか筋肉痛は無事回避。しかし、脱「メタボ予備群」は1日にしてならず。「ぶにょ」は「ぶにょ」のままです (W)



日本一の中学校給食を!

先日、9月から完全給食を実施している三川内中学校の状況を視察しました。

中学校給食の実施は、市長選挙のマニフェストに掲げていたもので、「佐世保市立学校給食検討委員会」の答申を受け、設備などの条件が整っている小学校との親子方式実施ができる光海中、野崎中、三川内中の3校でスタートしました。

三川内中では、三川内小の給食室で調理した給食を専用の配送車で運ぶという方式を採用しています。また新しい試みとして、食器には地元「三川内陶磁器工業協同組合」が新たに開発し製品化された、落としても割れにくい強化磁器を使用することになりました。この食器は手触り感も良く、温かみがあり、しかも絵柄には生徒たちが選定した唐子やハナミズキを使ってある「優れもの」でした。



私も2年生の生徒たちと一緒に給食をいただいたのですが、生徒たちの感想も「温かくておいしい」と上々でした。

今後の中学校給食については、施設設備や配膳室などの準備が整った学校から逐次導入していくことになります。

県内でも、全国的にも、中学校給食実施が大変遅くなってしまった本市ですが、逆に言えば、先進地の良さを学び、食育や地産地消などを取り入れたより良い学校給食ができるものと思います。併せて、本市特産の三川内焼の強化磁器の食器を

全国の小・中学校に普及させる絶好のチャンスでもあります。市、教育委員会、学校、先生、生徒、保護者、関係者が協力して、日本一の学校給食を目指したいものです。

佐世保市長 朝長 則男

市政のうごき

朝長市長が9月定例市議会で報告した市政の動きなどを抜粋、要約してお知らせします。

佐世保港のすみ分け

9月1日、九州防衛局長、海上自衛隊佐世保地方総監部幕僚長、長崎県副知事にご出席いただき、佐世保港のすみ分け①などを協議する「佐世保問題現地連絡協議会」を開催しました。席上、九州防衛局長から、
①ジュリエット・ベースン②(平瀬係船池)の埋め立て完了の時期は平成21年度であること
②横瀬貯油所LCAC施設整備については、平成16年度着工からおおむね6~7年の竣工予定で進めていること
③「前畑弾薬庫の移転・返還」に関して、弾薬庫等各施設の配置等に係る基本検討に要する経費として約4,500万円を概算要求しているとの説明がありました。

国としても前畑弾薬庫の移転・返還に向けては、市と同一歩調で取り組んでいるとのことであり、市としても引き続き、関係者のご理解を求めています。

1 佐世保港のすみ分け

佐世保港には、米海軍・海上自衛隊の防衛施設、民間施設、公共施設が狭い区域に混在しており、各機関が十分に機能を発揮できるように環境を整えようとする考え。

2 ジュリエット・ベースン

米海軍の係船池。現在、新岸壁築造のための埋め立て工事が進められている。

新婚茶のプレゼント

近年、ペットボトル茶が普及する一方で、急須から淹れる緑茶は消費量・価格ともに低迷しており、本市特産品の世知原茶も例外ではありません。そこで世知原茶の振興を図るため、特に若い世代への消費拡大を目指して、6月1日から、本市へ婚姻届を提出された人に、ご結婚のお祝いとして、世知原茶のプレゼントを始めました。新婚茶のプレゼントは、不老長寿の妙薬とされたお茶で、元気に末永くお過ごしいただきたいとの思いも込められています。今後とも世知原茶をはじめ地場産品の振興に努めていきたいと思っています。

全国大会等における佐世保勢の活躍

5月11日、12日に佐賀県嬉野市で開催され、全国80チームが参加した「第26回全国シニアソフトボール嬉野大会」で、本県代表の「佐世保はまなす」チームが見事優勝しました。

7月22日から福岡市のマリンメッセ福岡で開催された柔道の「金鷲旗高校大会」では、「西海学園高等学校女子柔道部」が団体戦で長崎県勢初となる3位入賞を果たしました。

7月28日から埼玉県で開催された「全国高等学校総合体育大会」女子バレーボール競技では、九州文化学園高等学校が決勝戦で惜敗し、大会2連覇は逃がしましたが、準優勝という見事な成績を残しました。柔道男子(個人戦)81kg級では、西海学園高等学校の西島幸祐選手が第3位になりました。

8月2日に東京都で開催された全日本少年武道練成大会(空手道)では、佐世保尚武館が中学生の部で第3位になりました。

8月2日から東京都で開催された「第22回全日本小学生女子ソフトボール大会」では、「佐世保ひまわりソフトボール部」が春季全国大会に続いて見事優勝しました。

8月18日から長野市で開催された「平成20年度全国中学校体育大会」では、愛宕中学校3年生のダンコ絵里香リンさんが、体操競技種目別の「ゆか」において第3位になり、個人総合でも第5位に入賞しました。

これらの結果は選手と関係者の皆さんの絶え間ない努力がもたらした成果であり、本市スポーツ界だけでなく、佐世保市民の大きな誇りです。

ハローワーク佐世保ワークプラザの移転

6月23日、ハローワーク佐世保ワークプラザが三ヶ町アーケード内「JAながさき西海会館」3階に移転しました。これまでのパートバンクと高齢者職業相談室に加え、子育て中の女性等を対象とした「マザーズコーナー」が新設され、職業相談や紹介、求人情報の提供などが行われています。マザーズコーナーには、キッズコーナーや授乳室が設置されるなど、これまで以上に来所しやすく、また、相談しやすい雰囲気づくりがなされています。

ワークプラザは、本市の高齢者、女性等の雇用の推進に大きな役割を担う施設ですので、今後一層の活用促進に取り組んでいきます。

(ワークプラザマザーズコーナー)

利用時間 8:30~17:00(月~金曜) ☎24-0810

※本紙10月号の7ページでお知らせした、九十九島水族館(仮称)や駐車場の利用料金などを定める「西海パールシーセンター条例の全部改正」の議案は、9月定例市議会で継続審議になりました。

歴史散歩



第520回

風の神さま(吉岡町)

将冠岳の北麓で、相浦川中流域を隔てて皆瀬を望む高台は、本市と合併前の中里村時代までは朝の気免と呼ばれていました。その眺めのよい台地のはずれに風神神社があります。鳥居、社とも昭和十二年に建てられ、そばの旗竿石には「昭和四年吉岡区・朝の気免奉納」と記されています。東京の神職の娘として生まれた作家の平岩弓枝さんが、雑誌に掲載した「風の神に祈る」という一文の中で、「天照大神を祀る伊勢神宮の外宮に風宮があり、正宮に次ぎ尊崇されている」と言い、「東風が雨雲と共に大地を湿潤する。これが穀風で稲作のスタート、次いで春風が田の水をふやす小川へ、青田の上を吹く風を御祭風。収穫のときまで程よい風が雨を運び水潤れはしない」と、稲作に欠かせぬ風を語っています。



風の神さまとして祀られるのは竜田風神。龍田大社は奈良県生駒郡三郷町立野にあり、「延喜式」に崇神天皇が悪



風洪水に苦しむ民のため、神託を受けて天御柱命、国御柱命を祀ったのが由緒です。この二柱の神は別名志那都比古神と志那都比売神といひ、伊弉諾命が吹き出した息から生まれたとされています。シナの音は息が長いの意味です。

市内では、日宇の白岳神社でも合祀され、大和町には風の神に奉納する浮立が今も続けられています。このほか、各地に風の神は祀られ、竜田風神の風鎮祭が七月四日に催されるように、それぞれが風雨の調和による五穀豊穡、一年の幸運をお祈りする神事として催されています。

独立した風の神さまの社が残っているのは吉岡町だけでしょう。天武天皇の三年(西暦六七五)からは航海安全、豊漁の神としても風神が祀られてきました。

筒井隆義